## 新聞 文楽を通して、 ヘシ 大阪・上方の歴史と文化を紹介

音楽と映像を交えた語りで伝える「語りベシアタ

現地の観客から大きな反響を得た公演の様子を紹介する。2日間にわたる初の海外公演をシンガポールで実施した。活動を始めてから25年を経た2019年9月、まちの歴史や文化を物語として編集し、音楽と映像を交

### め海外公演

JCC10周年 文楽公演 プレイベント 語りベシアター 「人形浄瑠璃文楽の魅力とその舞台」

'Histoire Raconte' Theatre

9月26日18:30~20:00

日本人会オーディトリウム (25日)

ントとして開催。「文楽の魅力とその舞台」と題し、

文楽を育んだ大阪・上方の魅力やエピソードととも

に、文楽の代表的な作品『曾根崎心中』の内容を、

「語りベシアター」の形式を交えて紹介した。

JCC内 小ホール (26日)

未波(篠笛奏者)

が、人形浄瑠璃・文楽の公演だ。1710周年を記念して10月に開催したの を紹介するイ をはじめ、 介する機関として、 センター 大使館ジャパン・クリエイティブ・ に設立された在シンガポ として2009年にシンガポ そのJ 日本文化に関する情報発信の拠点 まで、 ショ 学技術、 · (以下、 . C C が 2 0 食、 ンなどのポップカル ベン さまざまな日本の文化 ライフスタイ トを開催している。 アニメ C C C 伝統文化や芸術 19年の設立 日本を紹 ・ル日本国 漫画・ 建 ル

に馴染みのないシンガポールのうのは初めてのこと。そこで、 本を代表する伝統芸能である。しかスコの無形文化遺産に登録される日 世紀の大坂で生まれた文楽は、 シンガポ ルで文楽の公演を行 ・ルの方に 文楽

用して紹介することになった。 「語りベシアター」の公演手法を活 記念公演に先立ち、 「語りベシアター」 、文楽が生まれた時代背景を、念公演に先立ち、文楽の見方や魅り味わい深く鑑賞してもらうため、 にとっても、 海

ユネ FREE ENTRY

語りベシアター シンガポール公演

「文楽の魅力とその舞台」 日時 2019年9月25日19:00~20:30 登壇者 栗本智代(CEL) 共演者 宮川真由美 (ピアニスト) 主催 Japan Creative Centre (JCC) JCC設立10周年を記念した文楽公演のプレイベ

ス㈱エネルギー外公演は初の試み。 能楽パフォ さんの3人で公演に臨んだ。 ストの宮川真由美さん、現地在住の の栗本智代研究員、 ーマーで篠笛奏者の未波 ・文にない 五員、ピアニス 化研究所

# どのように伝えるか?文楽の魅力を

具合に、 送され、 でいる国である。 話すドライバーに出会ら…… レビでは日本を訪れる旅行番組が放 ブランドを目にする。 たるところで、 ル人が何度も日本へ旅行 タク 日本文化が日常に溶け込ん シーに乗れば日本語を ルは親日 日本食や日本の親日の国で、街中 多くの の国で、 خ シンガ ら テ

シンガポ で 上演されてきた。 あって 狂言などの日本の伝統芸 ルでは今までに、 ĸ とはいえ、 ージルの 歌舞 日 人あ

> けているそうだ。 く伝えるための創意工夫に時間をか 地元関西での公演でも、 栗本研究員も当初の不安を振り返る 全く予想がつきませんでした」と、 のお客さまがどの程度、 きな課題であった。「シンガポ に伝えるのか? 伝統芸能に興味があるのか それが、 日本や大阪 わかりやす ガポール

前提のもと、 知識も土地勘もないであろうという の観客が日本や大阪に関して、 そこで今回の公演では、 準備を進めた。 ほとんど 予備

積み上げてきた素材を、 公演の内容は、 ル公演用 これまで 今 回 の活動で のシン

準備期間を要した。 作成などを含め、 約 5 カ月にも及ぶ

### 「文楽の魅力とその舞台」

豊かな顔ぶれとなった。 在住の欧米人・日本 者はシンガポール人、 両日ともに、 2日目は演者と観客の距離が近い、200人収容のコンサートホール、 CC内の小ホ 公演初日は、 会場はほぼ満席。 日 ルにて行 本 人という国際色 シンガポー 会に われ ある 来場 た ル

部では、「The Charm and Background の2部構成となっており、 ベシア 第 1

> ついて、 スピーチと映像でプレゼ や時代背景、テ 栗本研究員による英語で 文楽とは何か、 マ、 スト そ ンテ のル IJ シ ョのにツ

ての解説から始まった。文楽が広ま る、 さまざまなものが大坂から広 あらゆる物資が大坂に運び込 して 文楽の起源や特徴と、 「水の都」とも呼ばれて ったそうだ。 大坂中が運河 ルに似て 日本全体 この 商業的 文



「語りベシアター」初の海外公演が行われたシンガポール。



の宮川真由美さん。

がり発展し で結ばれ、 まれ、 うな点は現在のシンガポ に栄えたまちだった。 の富の7割が集結するほど、 り始めた江戸期の大坂は、 楽の土壌となった大坂のまちにつ ンが行われた。 力強い音色を奏でた篠笛奏者の未波さんと音楽監督・ピアニスト

45 CEL March 2020

米田茉衣子=構

CEL March 2020 44







中/「語りベシアター」形式で上演した、第2部「曾根崎心中ものがたり」。 下/200人収容のホールが満席になるほど、多くの観客が詰めかけた。

徳兵衛の場合は「男女の愛情」だけ

が原因ではなく、

無実を証明できな

い徳兵衛の気の弱さや、

遊女という

とで心中は成立したという。

お初と

屈辱があり、そこに愛情が絡まるこ 生きてはいられないほどの苦しみや

上/1日目の公演が行われた日本人会オーディトリウム。第1部「文楽の魅力とその 舞台」では、映像を交えながら、文楽のルーツや時代背景を英語で解説した。

ジュリエット』に似ている、 『曾根崎心中』が、同じく悲恋を描 ある。今回の公演で上演した近松の 染みが深い。 た観客もいたようだ。 に取り入れたという部分で類似点が ピアはシンガポー イギリスの劇作家であるシェイクス たシェイクスピアの『ロミオと 実社会での道徳や倫理観を作品 シェイクスピアも近松 ル人にとっても馴 と感じ

第2部は、語りと生演奏、 映像に

阪弁でストー

IJ

を語り、スクリ

く転調。思わず背筋が伸びた。

栗本研究員が解説を交えながら大

ていると、

突然、

篠笛の音色が力強

音色は差し迫るものがあり、

手に汗

を握る迫真のクライマックスとなっ

色とピアノの優しい伴奏に癒やされ 童謡のような曲。篠笛の高らかな音 であれば誰でも知っている、

日本の

そしていよいよ、

天神の森での心

中シーン。

の伴奏のスピード感、篠笛の力強い中シーン。語りは熱を増し、ピアノ

開けた。この曲は、

シンガポー

·ル人

メージできた。

Sayang(ラササヤン)」の演奏で幕を と篠笛奏者の未波さんによる「Rasa

ンには英語の説明が付いた映像が流

プルな構成にもかかわらず、

見終

本公演は、語りと音楽というシン

「曾根崎心中ものがたり」第2部「語りベシアター ベシアター

員は近松門左衛門を「日本のシェイ

シェイクスピアの比較だ。栗本研究

ルはかつてイギリス領だったため、 クスピア」と紹介した。シンガポ 興味深かっ

たのは、近松門左衛門と ションのなかで特に

レゼンテ

試みについて紹介がなされた。

ベシアター」の活動を地域へ広げる

こしたことにふれ、

最後に、「語り

境地を開拓 後半では、

一大ブームを巻き起

三位一体(太夫、三味線弾き、

はその象徴とも

いえると続けた。

Ŕ

近松門左衛門が文楽の新

という風土が大坂にはあり、

文楽の 人形遣

された。

タイ

トルは「Story of "Love

合わせながら映像で辿った。

彼らが

の地図と現在の大阪の写真を照らしかうための「道行」のルートを当時

よる「語りベシアタ

」形式で上演

響き、

徳兵衛とお初が死に場所に向

栗本研究員が作曲した歌が切なく

された。

お初の苦

い立場などが相まって

「死」の決意へとつながったと解説

のがたり)」。

ピアニストの宮川さん

られ、

面影すらないのだが、

不思議

線道路になり、 歩いた道のりは、

当時の川は埋め立て

今では繁華街や幹

とふたりが暗闇の中を歩く情景がイ

Suicide at Sonezaki"(曾根崎心中

力することで新たな価値を創出する、

2種類、 わ で、 未波さんによる楽器の紹介もあった 手が湧き起こった。篠笛を演奏した 曲はシンガポールを代表する2曲以 で使われる「能管」、 本公演では、 たところ、 ピアニストの宮川さんが、 せて使い 全て即興の演奏だったと明かし 祭りなどで使われる「篠笛」 合計4本の笛をシーンに合 観客から驚きの歓声と拍 分けて 強い音を特徴とし、 たそうだ。 ソフト 劇中の -な音色 0) 能

シュで、

スト

にピッタリ合っ

の話だね。

即興の音楽がエネルギッ

当に少ない。今回お話を伺ったアンわったものが多く、独自の文化は本いえば、中国やマレーシアから伝

さんは、「『曾根崎心中』は悲しい恋

ていたよ!」と興奮気味に話した。

ジーさんが、

が浅いから、

長い歴史を持つ日本の「シンガポールは歴史

同じくシンガポール人のアンジー

シンガポ

ル公演

観客の声を通じて

公演終了後は、

感想や質疑応答の 「大変わかりやす

さんは、

以前日本旅行で文楽を観て、

観客からは

 $\lceil \text{Home} \rfloor$ 

の演奏で、

公演が終了。

日の式典などでも歌われる曲

シンガポールの建国記念

て「語り」の凄さを実感した。

観客もいた。

伺った。

を持ったきっかけや公演の感想を

公演の前後、観客に本公演に興味

ある、

シンガポー

ル人のパトリック

だ建国54年の若い国で、伝統文化との文化だ。一方、シンガポールはま

史があり、他の国にはない唯一無二本の伝統芸能は数百年に及ぶ長い歴

ということ。文楽をはじめとした日

に関心が強いの

かもしれない……」

日本の大手広告会社で勤務経験が

したかのような満足感があり、 わった後はまるで映画や演劇を鑑賞

改め

社会の「自殺問題」にまで言及する す質問もあった。「心中」や、

現代

んだ。

両日とも、

拍手喝采で幕を閉じた。

ても格段に大きかった」と成功を喜さまの拍手がこれまでの催しと比べ CCの杉田明子所長は「お客

興味深かった。たとえ話でひとつの人形を動かす

たとえ話がわからな

めには、

まずは自国の文化に誇りを

持ち発信していくことが不可欠であ

のがとても

国際交流や相互理解を促進するた

人形遣いに感動したそうだ。「3人 生きているかのように人形を動かす

L

れない。

語ってくれたことは、

その表れかも

伝統芸能に興味を持つんです」

と

という感想が多かった。また、

今回 準

素晴らしかった」「感動し

公演の内容はどのように調べ、

制作されたのかと強く興味を示



文

くことを期待したい。

より広く深く日本の文化を伝えてい

2日目のJCC内小ホールにおける公演の模様。

入り込んでしまったわ」と語った。

三味線の音色で、

線の音色で、完全に物語に人形の動きや太夫の声の表

も違い、 文楽で、 演も楽しみにしていた。 楽は今回が初めて」と翌月の文楽公 度か歌舞伎や能は観劇したけど、 「日本の伝統芸能は他のアジア圏と 現されるのかが気になったという。 じめアジアの文化に興味があるそう 人のメレニーさんは、舞踊や劇をは シンガポー 歌舞伎や能と異なり、 どのようにスト とてもユニーク。日本で何 ル在住オ ストラリア 人形劇の IJ

来街者、

訪日外国人をはじめ、

国外

りベシアター」が国内の地域住民や やノウハウを生かして、今後も

0

人びとに向けても活動を展開し、

-が表

とを実証したといえよう。

この経験

一語

て、

海外でも非常に効果的であるこ

の歴史や伝統文化を伝える手法とし

・ンスが、

一見とっつきにくい地域

「語りベシアター」形式のパフォ

る。今回の公演では、

スピ

チや

一般の日本人よりも日本の伝統文化 会場で痛感したのは、「シンガ ルの観客たちは、もし かしたら

47 CEL March 2020

それぞれの役を演じ分ける語りに、

た。徳兵衛、お初、

九平次…

観客も

「曾根崎心中」の世界に引き

込まれているようだった。

お初が徳兵衛を心中に誘う場面で

会場全体に緊張感がはしった